

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニー

Harmony



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

212
2017年7月



関西ハーモニカ連盟 組織 2017年5月15日現在

会 長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 金丸寿夫、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、保理江元子
副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 角野まゆみ

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等)
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

編集局長補佐 岩本洋之、竹内寿子

HP 広報担当 渡辺晃志

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生

組 織 部 長 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506

組織部長補佐 松岡郁子 (会計兼務)

会 計 部 長 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1
TEL 078-734-5157 FAX も同じ

会計部長補佐 松岡郁子 20人

理 事 (五十音順) 青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、*内田常雄、小川未佐子、尾崎雄三、*小野浩子、*喜多創平、木原淳、*坂田利雄、佐藤長、園真佳、高阪他美子、高山美千代、田口幸輝、*竹本雅英、谷口昌子、戸田秀徳、富久鉄男、仲井治夫、中谷晃、中西富佐男、新山ミツ子、羽原伸示、林和子、林一義、福島隆志、藤本勇、藤原延之、松本忠義、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、渡邊義明 (*は事業部長補佐) 37人

会 計 監 査 後藤貞男

常 任 顧 問 (五十音順) 岡谷秀喜、笹山恵司、寺村安雄、村上浩一、吉村則次 5人

顧 問 (五十音順) 岡村貞彦、西田幸司、渡辺 昇 3人

特 別 顧 問 (五十音順) 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円)

年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニー 第212号 (2017年7月号)

発行部数 550 毎年4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙の写真は田口幸輝さんのお孫さんの田口花南ちゃん4才

裏表紙は吉村則次さん提供、セサミストリートのアーニーのパペット人形です



第32回国民文化祭・なら2017「ハーモニカ祭り」	事業部	2
第28回関西ハーモニカ祭り 募集要項		
第32回国民文化祭・なら2017「ハーモニカ祭り」	事業部長	3
「ゲストアーティストによる夢のコンサート」	梁木 進	
チケット販売について		
常任理事会実施報告	事務局	4
交流旅行	事業部長	4
宮崎ハーモニカ愛好会&関西ハーモニカ連盟	梁木 進	
2017年度第2回第3回第4回研修会のご案内	研修部長	5
小林由美子		
ハーモニカカレンダー	編集局	6
日本ハーモニカ芸術協会 平成29年度総会	村上博昭	8
「ハーモニカ・フォーラム2017」の報告	村上博昭	8
日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会	岩本洋之	10
平成29年度総会		
日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会	梅田恒弘	11
会長を拝命して		
“行って！見て！聞いて！（私の備忘録）vol.5	岩本洋之	11
教室だより 山麓ハーモニカクラブ・生駒	代表	12
今泉洋慈		
教室だより たなかファミリー京都	代表	13
和田 照		
たのしいハーモニカコンサート 「第18回ハモニ館	國本昌義	14
まつり」新大阪ココプラザで開催		
連盟サイト閲覧手引きⅡ	HP担当	16
渡辺晃志		
くらわんかカルテット 日本ハーモニカ賞を受賞	新聞記事	17
第二回岩崎先生から教わった演奏上の技法 滑らかな半音進行を可能にする		18
(二本一緒に衝える！?) <AHA会報からの転載>		
ハーモニカが上達するための大切なこと (67)	池田輝樹	20
温故知新 Under the Double Eagle March	寺村安雄	22
行進曲 双頭鷲旗の下に		
れんめいひろば	編集局	24
会報「ハーモニー」についてのアンケートのお願い	編集局 編集室	26
会員異動のお知らせ	組織部長	27
梅田恒弘		
編集後記	編集局長	28
もり・けん他		

第32回国民文化祭・なら2017「ハーモニカ祭り」

第28回 関西ハーモニカ祭り

募集要項

日時： 2017年 10月7日(土) 10:00開演 18:00終演(予定)

会場： なら100年会館 中ホール 《430席》

奈良市3条宮前町7番1号 TEL 0742-34-0100

申込方法

★ソロ・アンサンブル出演申込書(アンサンブル紹介文を含む)を下記の送付先まで郵送して下さい。

★10月8日(日)は全国からの一般の応募者が優先です。本要項では受付しておりません。

日曜日の午後3時より、あつぎランドハーモニカアンサンブルを中心の有料コンサートを行います。

皆さんのご来場をお待ち申し上げます。

演奏時間

★ソロ・デュオは1曲5分以内、トリオ・アンサンブルも1組1曲又は5分以内。

申込締切

2017年6月15日(木)~7月14日(金) 厳守

※分担金の振込みの確認をもって、受付とします

分担金振込先

郵便振替口座 00910-3-217292

口座名 柴田 正之

※同封の振込み用紙に必要事項を漏れなくご記入の上、出演分担金をお振込み下さい

申込書送付先

鐘ヶ江 義行 〒520-0528 大津市和邇高城426-36

★規定の申込書以外の文書や口頭による申し出や、FAX等での申し込みは受付出来ませんので、ご注意願います
演奏者・曲名・作曲者等は、必ず、フリガナをつけて下さい

種目・演奏条件・分担金

☆ソロ	当連盟の個人会員と準会員に限る 身体障がい者、及び高校生以下は無料(当連盟の会員を問わない)	6,000円
☆デュオ		8,000円
☆トリオ		9,000円
☆アンサンブルA	(4~6名)	10,000円
☆アンサンブルB	(7~10名)	12,000円
☆アンサンブルC	(11~15名)	14,000円
☆アンサンブルD	(16名以上)	15,000円

(指揮者も含め、アンサンブルの構成メンバーは個人会員、準会員または団体会員であること、なおピアノをご利用の方は1,000円負担があります。)

※マイクは10本まで用意します。バスハーモニカ等で内蔵マイクを使用される方には、標準ジャックでオス端子を準備します。伴奏にMD、CDを使用される方は、1ヶ月前の9月6日(水)までに梁木進宛に送付して下さい。希望者には曲に合わせてバックに静止画像を映し出します。

MD、CD送付先 〒599-8116 堺市東区野尻町179-32 梁木 進

第 32 回国民文化祭・なら 2017 「ハーモニカ祭り」
「ゲストアーティストによる夢のコンサート」
チケット販売について

事業部長 梁木 進

1. コンサート概要

「ハーモニカ祭り」の最終プログラムとして有料コンサートを次の通り実施致します。
 10月8日 15:00～18:30 なら 100 年会館中ホール
 主催者は第 32 回国民文化祭奈良市実行委員会です。

2. チケット販売について

1 枚 2,000 円（消費税を含みます）。発売は 7 月 1 日～ 7 月 25 日までです。
 （売り切れ次第、締め切ります。なお当日券はありません。）
 販売は文化芸術団体の関西ハーモニカ連盟が行い、担当は岩本洋之です。

3. 申し込み方法について

- 1) 申込はファックスにて受け付けます。
- 2) 申込様式は下欄の通りです。
- 3) 申込枚数は 1 人 3 枚までとし、受付はファックス先着順とします。
- 4) 支払いは後払いです。

チケットと振替用紙と座席表を送付しますのでチケットを受け取り次第、振替用紙にて送金して下さい。

..... きりとり線

申込様式

ファックス送付先：0742-46-7850 (岩本洋之)
 第 32 回国民文化祭・なら 2017 「ハーモニカ祭り」
 「ゲストアーティストによる夢のコンサート」チケット申し込み
 2017 年 10 月 8 日 15:00 開演 なら 100 年会館中ホール チケット 2,000 円 / 枚

申込数 (3 枚まで)	申込者氏名	チケットおよび振替用紙の送付先住所	緊急連絡先 Tel/Fax/ 携帯番号等
金額		(〒 -)	
枚			
円			

座席は指定席になっています。前方から受け付け順に配布致しますが、特に「前方」または「後方」を希望される方は○で囲んで下さい。(・前方希望 ・後方希望)
 但し、ご希望に添えない場合が有りますので予めご承知おきください。

常任理事会実施報告

事務局 角野まゆみ

2017年 第2回 常任理事会報告

1. 日時 2017年3月27日(月)
午後6時より
2. 場所 ふんふんさろん
3. 議題 ①事業部 国民文化祭・なら2017「ハーモニカ祭り」等について
②編集局 メンバー募集について
③組織部 会員動向について
④研修部 研修会申し込み状況について

2017年 第3回 常任理事会報告

1. 日時 2017年5月15日(月)
午後6時より
2. 場所 ふんふんさろん
3. 議題 ①事務局 国民文化祭・なら2017「ハーモニカ祭り」について
②会計部 国民文化祭・なら2017「ハーモニカ祭り」予算について
③編集局 会報「ハーモニー」についてのアンケート
④組織部 会員動向について
名簿発行について
⑤研修部 研修会申し込み状況について

募集中

交流旅行

宮崎ハーモニカ愛好会 & 関西ハーモニカ連盟

平成29年9月15日(金)～18日(月・祝)

事業部長 梁木 進

前号でご案内の通り、4年ぶりに連盟主催の交流旅行を企画しました。三宮より宮崎カーフェリー「さんふらわあ」で宮崎へ行き(一日目)、宮崎ハーモニカ愛好会の会員の皆様と交流をし、演奏会に参加させていただきます(二日目)。更に宮崎観光(三日目)も

楽しんでいただけるよう組み込みました。申込期限は8月30日ですが、定員になり次第締め切ります。日時・行程・費用・申込書はハーモニー4月号(211号)の16ページをご覧ください。ご参加くださいますように再度ご案内いたします。



2017年度 第2回・第3回・第4回 研修会のご案内

研修部長 小林由美子

今年度の第2回・第3回・第4回の研修会のご案内をいたします。5月15日現在、研修会への申し込みは定員に達しており、キャンセル待ちでの申し込みを受け付けています。

会 場：愛日会館
 大阪市中央区本町 4-7-11
 電話 06-6264-4100

研修時間：毎回 14:00-16:30
 参加費：会員 1,500円、非会員 2,500円
 当日、会場にてお支払い下さい。
 人 数：88名（先着順、予約が必要です）
 申 込 先：丸山茂生
 TEL/FAX 072-793-7164

第2回

<日 程> 7月2日(日)
 <講 師> 吹上晴彦
 (関西ハーモニカ連盟理事長)
 <内 容> 佐藤秀廊作品集より、「出船」夜想曲を取り上げ、講師が演奏の思いを伝え、参加者にマスターしていただきます。
 <持参していただくハーモニカ>
 C, C#, Am, Gm

当日、公開レッスンの希望者を数人募集します。ご希望の方はファックスで研修部丸山へお申し込みください。

第3回

<日 程> 9月3日(日)
 <講 師> 楠 光恵
 (ハーモニカ振興会専任講師)
 <内 容>
 テーマ：「力まず正しいテクニックを！」
 3穴・5穴・ベース編

<持参していただくハーモニカほか>
 C, C#, Am、筆記用具、黒、赤、青ペン

第4回

<日 程> 11月12日(日)
 <講 師> 新井尚子
 (クロマチックハーモニカ奏者)
 <内 容>
 テーマ：「表情豊かに曲を演奏しよう」
 (クロマチック・複音でのソロ曲と二重奏曲を題材に)
 <持参していただくハーモニカ>
 クロマチックハーモニカ か複音ハーモニカ C・C# (両方お持ちの方は両方)

* 5月15日現在の申込者、第2回89名、第3回96名、第4回90名で定員を超えています。ご都合の悪くなられた方は、早めにキャンセルのご連絡をお願いします。なお、当日のキャンセルについては運営の都合上、会費をいただきますのでご了承ください。

* 申込書は、ハーモニー 210号 23ページをご利用ください。





☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆☆

2017年5月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
5月15日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
5月20日(土)	徳永延之 / 有生 コンサート	心齋橋筋 国際楽器社 4F ホール
14:00 ~		2,700 円
5月21日(日)	連盟主催 第1回研修会	愛日会館
	講師 水野隆元【WEB】案内 日本ハーモニカ芸術協会	
6月4日(日)	関西支部連合会コンサート	大東市サーティーホール
6月4日(日)	FIH コンテスト決勝大会	東京お茶の水 電通ホール
6月11日(日)	寺村安雄 まごころの集い社 ゲスト出演	大阪市此花区北港白津2-1 アミティ舞 州【問】寺村 072-297-5737
6月16日(金)	徳永延生 親子コンサート【WEB】	東京めぐろパーシモンホール 2,999 円
18:00 ~		【問】徳永 06-6934-7266
6月18日(日)	寺村安雄 堺地区合同発表会	堺市南区御池台地域会館 御池台セン ター前 無料
6月19日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
7月2日(日)	連盟主催 第2回研修会	愛日会館
	講師 吹上晴彦 P5参照【WEB】案内	
7月8日(土)	堺ハーモニカアンサンブル 堺市北区音楽祭	北区役所ホール
7月9日(日)	梁木進 個人レッスン【WEB】案内チラシ	【問】吉村 072-251-9398
13:00 ~		ふんふんさろん 3,000 円
7月23日(日)	梁木進 複音ハーモニカ公開講座	【問】梁木 090-8655-6045
12:30 ~	【WEB】案内チラシ	新大阪ココプラザ 1,000 円
7月24日(月)	連盟常任理事会	【問】梁木 090-8655-6045
8月6日(日)	梁木進 個人レッスン【WEB】案内チラシ	ふんふんさろん 3,000 円
13:00 ~		【問】梁木 090-8655-6045
8月13日(日)	梁木進 複音ハーモニカ公開講座	新大阪ココプラザ 1,000 円
12:30 ~	【WEB】案内チラシ	【問】梁木 090-8655-6045
8月20日(日)	ハモニ館 第2回リサイタル	あましんアルカイックホール・オクト
14:00 ~	LATE SUMMER CONCERT (チラシ同封)	2,500 円(前売り 2,000 円)
		【問】ハモニ館富久 0797-32-2364
8月21日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
8月27日(日)	徳永教室発表会	阪急武庫之荘 ライブスポット・アロー
9月3日(日)	連盟主催 第3回研修会	愛日会館
	講師 楠光恵 P5参照【WEB】案内	
9月10日(日)	ハーモニカズ・アバンドーネ 15年記念コ ンサート (ゲスト演奏 デュオ・ユットラ)	京都 大谷ホール
12:30 ~		【問】木ノ山洋子 075-921-6588
9月10日(日)	第11回宇治日和	宇治市 ふりーすペーす宇治日和
13:00 ~	複音ハーモニカ吹きまくり会	入場無料、出演 1,000 円
		【問】木原 0774-23-6631
9月10日(日)	梁木進 複音ハーモニカ公開講座	ふんふんさろん 1,000 円
13:00 ~		【問】梁木 090-8655-6045



日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
9月15日(金) ～18日(月・祝)	連盟主催 宮崎へ交流旅行 【WEB】案内チラシ	【問】事業部梁木 072-284-8808
9月23日(土・祝) 13:30～	JOY ポップスハーモニーコンサート	JR吹田 サンクスホール 【問】黒谷 090-4769-0805
9月24日(日) 13:00～	梁木進 ハーモニカ愛好者集まれ、吹きまくり大会 来場時間自由(チラシ同封)	ふんふんさろん 1,000円 聞くだけ無料
9月25日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
10月1日(日) 13:00～	梁木進 個人レッスン 【WEB】案内チラシ	ふんふんさろん 3,000円 【問】梁木 090-8655-6045
10月7日(土) 10:00～18:00	第32回国民文化祭・なら2017「ハーモニカ祭り」 「第28回関西ハーモニカ祭り」	なら 100年会館中ホール 【問】事業部梁木 072-284-8808
10月8日(日) 10:00～13:00	「全国ハーモニカ愛好者によるコンサート」	P. 2, 3 参照
10月8日(日) 15:00～18:30	「ゲストアーティストによる夢のコンサート」	【WEB】案内
10月14日(土) 12:30～	尼崎ハーモニカエコーズ発表会 「第32回たのしいハーモニカコンサート」	尼崎市大庄公民館 3F ホール 【問】藤井健次
10月15日(日)	吉村教室発表会	堺市北野田フェスティバル・フラットホール 【問】吉村 072-251-9398
10月28日(土) 13:00～	垂水ハーモニカ友の会第13回発表会	神戸市垂水勤労市民センター レバンテホール 【問】渡邊義明
11月1日(水)～5日(日)	World Harmonica Festival 詳細は whf-2017de 参照	Trossingen, Germany
11月4日(土)	日本ハーモニカ芸術協会 複音ハーモニカコンクール本選	東京
11月12日(日)	連盟主催 第4回研修会 講師 新井尚子 P. 5 参照【WEB】案内	愛日会館
11月12日(日)	堺市芸能百華 堺自由の泉大クロマチックコースが出演	堺市中文文化会館
11月12日(日) 13:00～	NHK 神戸マリンハーモニー 第14回たのしいハーモニカ発表会	神戸中華会館東亜ホール 【問】吉村望 078-752-9013
12月10日(日) 10:00～	寺村安雄合同ハーモニカクラブ クリスマスコンサート	南海北野田駅前 堺市東文化会館

【問】問い合わせ先 【WEB】WEBのカレンダーに案内詳細をリンクしています。過去のイベントはホームページの『会報バック No 目次』をご覧ください。http://harmonika-renmei.studio-web.net/

●問合せ先:

- 全日本ハーモニカ連盟事務局.....048-446-6126 FAX 048-445-6161
- 徳永延生(特別顧問:クロマチック奏者)..06-6934-7266
- H企画 梁木.....072-284-8808
- ふんふんさろん.....06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
- ハモニ館 吹上.....0798-22-1844(FAX 共通)
- 寺村安雄.....072-297-5737(FAX 共通)

日本ハーモニカ芸術協会 平成 29 年度総会

村上博昭

2017(平成 29)年 4 月 22 日(土)、東京都杉並区「セシオン杉並ホール」において、日本ハーモニカ芸術協会平成 29 年度総会・全国研修会・春のハーモニカ祭りが開催されました。

総会項目抜粋

1. 平成 28～29 年度事業報告と計画、グレード等の授与式など

関西ハーモニカ連盟関係(敬称略)

準師範：角野まゆみ、竹内寿子、新田真理

長老栄誉賞：浅田道一、片山良一、近藤義孝、西村義彦、藤原延之、松田末吉

2. 全国研修会

甲賀一宏会長が「城ヶ島の雨による幻想曲(佐藤秀廊)」をどう読み解き表現するかについて講演されました。原曲(歌曲)との相違および佐藤秀廊編曲における記譜の問題、8 分の 9 拍子のリズムと拍子感、分散和音およびカデンツァ風経過句の表現法などについて講演されました。

3. 春のハーモニカ祭り

2016 年度の複音ハーモニカコンテストの優勝者であるコン・カローレ佐賀、田川珠帆さん、中瀬眞佐夫さんによる演奏の他、「佐藤秀廊を吹く」と題して岩間朱美さん、柳川優子さん、水野隆元さんの演奏がありました。更にハーモニカキッズ、ミネストローネ、厚木チェリーズなど、今回は若手から最盛期を迎えた奏者の競演で迫力のあるコンサートになっていました。

「ハーモニカ・フォーラム 2017」の報告

村上博昭

2017(平成 29)年 4 月 23 日(日)東京都荒川区「ホテルラングウッド」において、全日本ハーモニカ連盟主催の「ハーモニカ・フォーラム 2017」が全国から多数の指導者が参加し開催されました。

1. サミット・コンファレンス(抜粋)

真野泰治会長が挨拶で述べられました。

- ・ トンボ楽器製作所が今年創立 100 年を迎えた。
- ・ ハーモニカの歴史は、「ハーモニカおもちゃ騒動」などもあったが今日を迎えることができた。
- ・ 若い人が少ないという課題があるが、魅力的な演奏をすることで仲間を増やしてください。



日本ハーモニカ賞・奨励賞の皆さん

議題は第39回日本ハーモニカ賞授与式、人事異動、事業報告など。

関西ハーモニカ連盟関係（敬称略）

日本ハーモニカ賞：西本豪介、くらわんかカルテット

奨励賞：ミカデモニカ（宮崎久美、川戸慎二郎）

人事異動：新理事 中谷晃、永野富康、喜多創平

新幹事 竹内寿子、渡辺晃志、松本忠義

2. シンポジウム「ハーモニカと健康&美容」「アンサンブル指導法」

① 長寿、健康の秘訣（木村圭助）

96歳、日課はけん玉とハーモニカ。「脳が目覚めるけん玉」のお話。（関西では村上浩一先生がお元気で活躍されていますが、木村さんもお元気でいます）

② ハーモニカでアンチエイジング（寺澤ひろみ）

皺、弛み、むくみ、二重あご、喘息の治療やむせび等に効果がある。（私はいつも「ハーモニカで健康、小顔美人、幸せになれる」とホラをふいていますので共感しました）

③ ステージ衣装と魅せ方について（坂根京子）

魅力ある舞台には衣装が大切な要素である。出演グループ全体のコーディネートも考えてやっている。

④ アンサンブルの指導法（藤本一道）

音を感じる。音の方向性を感じる。音の響きを大切に！



日本ハーモニカ賞 西本豪介さん



日本ハーモニカ賞 くらわんかカルテット 中村さん



奨励賞 ミカデモニカ 川戸慎二郎さんと宮崎久美さん



【国民文化祭・なら2017】参加呼びかけをする梁木進さん

日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会 平成 29 年度総会

岩本洋之

関西支部連合会の総会は毎年4月29日（昭和の日）に開催されます。昨年は新大阪のココプラザで開かれましたが、今年は中央区本町の愛日会館において開催されました。

出席者は会員28名と来賓として日本ハーモニカ芸術協会越田そとみ研修局長をお迎えしました。開会宣言の後、渡辺昇会長が入院中につき仲村眞副会長が挨拶をされ、続いてご来賓の挨拶を頂戴しました。

平成28年度の各部報告および平成29年度の事業予定等が承認され、役員改選の件、会則変更の件について討議、決定の運びと進められました。

役員改選については、病氣療養中の渡辺会長に替り、梅田恒弘新会長が誕生し、ご挨拶の言葉を述べられました。また、会則変更については、理事の就任要件が「支部長」であったのが、「支部長、師範、準師範、それに準ずる者」として規定されました。今回は2名の新任理事が任命されました。

総会終了後は全員の集合写真撮影と越田研修局長の「中国地方の子守唄」演奏を拝聴するなど会員との和気藹藹たる交流を楽しむひと時と

なりました。

新役員は以下の通りです。（敬称略）

会長	梅田恒弘
副会長	仲村 眞
理事長（事務局長）	後藤貞男
副理事長	吹上晴彦
事業部長	吹上晴彦
研修部長	村上博昭
会計部長	吹上晴彦
会計監査役	村上博昭
理事	

吹上晴彦、梅田恒弘、保理江元子、谷口昌子、後藤貞男、寺村安雄、梁木進、村上博昭、村上浩一、高阪他美子、福島隆志、藤原延之、高山美千代（新）岩本洋之（新）（順不同）

退任

渡辺 昇（会長・丹波支部長）
村田 潤（東宇治支部長）
藤本 勇（奈良支部長）
戸田秀徳（明石支部長）



（写真提供 梅田恒弘さん）

日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会 会長を拝命して

梅田恒弘

去る2017年4月28日の総会で、日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会会長に指名され就任いたしました。

「日本ハーモニカ芸術協会」は前身の佐秀会から数えて70年の歴史と伝統がある会だけに、私には荷が重く身が引き締まる思いです。

今後、佐藤香麻先生の「ハーモニカの芸術性」追求という設立理念を尊重し、私たちは「技能集団」であることを常に念頭におき、「関西ハーモニカ連盟」の会員の皆さまともハーモニカを愛する者同士お互いに融和と発展を願いつつ、少しでもお役にたてるよう、微力ながら努力いたす所存です。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶いたします。

(関西ハーモニカ連盟常任理事・組織部長)



“行って！見て！聞いて！”（私の備忘録） vol.5

岩本洋之

「D.C. (ダ・カーボ)」と「アレグロ」

ハーモニカ 208号「ダ・カーボ」の話の中でイタリア語の [da] は「〇〇から」と知ったかぶりに述べましたが、それを知らず知らず私たちが口にしてるものに「レオナルド・ダ・ヴィンチ」があるということです。彼の名前の真ん中には「ダ」(から = from)があるので、「ヴィンチ村(出身)のレオナルド」というわけです。「清水の次郎長」と同じですね。「知ったかぶり」といえば「アレグロ」で失敗した女性ヴァイオリニストの話をお存じの方もおられるかと思いますが、「早く早く！ 急いで！」のつもりでイタリアのタクシー運転手に「アレグロ！ アレグロ！」と叫んだところ運転手が「陽気に（アレグロ）」歌を歌い出したという話です。音楽記号の記述表だけを見て早とちりしないようにする必要がありますという事です。また、言葉には語源というものがあるので注意しなければ大間違いする可能性があります。

イタリアのタクシーと言えばLCC航空会社の発着地が市外の片田舎にあるため「30分以内に行って欲しい」と頼んだところ時間通りに空港迄飛ばしてくれた運転手がいって大助かりした経験があります。その街の物知りに話したら「それはポルトガル人の運転手です」と教えてくれたので納得し嬉しさが甦ったことでした。

山麓ハーモニカクラブ・生駒

代表 今泉洋慈

所在地：生駒市 たけまるホール 多目的室
指導者：村上博昭先生
練習日：毎週木曜日 9:30～11:30（先生指導日
第二木曜日）
会員数：17名（男性7名、女性10名）
年齢：80代3名、70代8名、60代6名、
平均年齢70代前半。

我がクラブは2005(平成17)年4月設立で、生駒市の生涯学習グループの1メンバーとしてスタートし、設立時から村上博昭先生の指導を受け「ハーモニカ演奏技術の向上」「会員相互の親睦」「ボランティア活動の実践」を掲げて活動し、13年目に入りました。設立時は「生駒山麓ハーモニカ同好会」の名称でしたが、11年目で名称変更を行い「山麓ハーモニカクラブ・生駒」として再スタートしました。

それでは教室での練習風景を紹介します。第二木曜日の先生の指導日は、最初に「ワッハッハ体操」と口角の運動を兼ねた「アエイウエオアオ」の発声練習を行い、基礎練習を何パターンか、毎月1曲の課題曲練習、現在は「複音ハーモニカスタンダード曲集4」を使用、グレード挑戦者の奏法確認、2～3名が独奏して出来ばえを先生に指導して頂く個人演奏の時間、そし

て最後にアンサンブル曲の練習指導で2時間が終わります。

又自主練習日はスタートの体操、発声練習は同じですが、まず基礎練習をみっちり行い、「美しき日本の歌」(野ばら社)から日替わりで3曲を全員での合奏、次は上級者の指導による毎月の課題曲の練習等を、合わせて30分程かけて行った後、残り時間を6曲のアンサンブル練習に費やします。毎年秋の「生駒フェスタ」、「関西ハーモニカ祭り」の発表後、次年度の発表予定曲を6曲選定し半年程練習します。その中から最終3曲を選定し、秋の発表に備え更に練習に励みます。そして7月には、個人演奏、小グループによる二重奏、合奏、アンサンブル演奏を行う自主発表会を開催し、その後の昼食会、年末には先生を交えての忘年会と会員相互の親睦を計る行事も行っています。又ボランティア活動としては、生駒市内の老健施設を南北2グループで担当し毎月一回ずつ訪問して、歌のハーモニカ伴奏を行う活動も行っています。

気心の知れたメンバーでハーモニカ演奏を1日でも長く楽しめたら良いと全会員が思っているクラブです。ハーモニカ人生万歳！！！！



たなかファミリー京都

代表 和田 照

所在地：「十字屋リハーサルスタジオ」SQUARE」
 京都市下京区東洞院7条下ル
 東塩小路町 680-2
 TEL:075-371-4624

指導者：田中祥雄先生
 練習日：第 1、3 日曜日 13:00～15:00
 会員数：6 名（男性 2 名、女性 4 名）
 年 齢：60～80 才台

モットーと練習

田中先生のモットーは、歌が好き、音楽が好き、ハーモニカが好き、人間が好き、人と人が音楽でつながっている世界が好き。同好会のモットーは、ハーモニカ演奏を楽しもう。同好会の目的は、関西ハーモニカ祭りに出演すること。会員は、小林忠夫・由美子先生共著の教本「たのしいハーモニカ」で基礎を勉強して、独奏用にそれぞれが課題曲を練習しています。

アンサンブル活動

本同好会は、平成 20 年 10 月、第 19 回関西ハーモニカ祭りで、デビューしました。その時の紹介文。「私達は隔週日曜日に朝日カルチャーセンター（ACC）京都教室に集い、指揮者の田中先生に指導をいただき、複音ハーモニカを練習し



ている仲間です。近頃、ポケットコード、ポケットバス・ハーモニカをくわえて、念願のアンサンブルを編成できました」。以降アンサンブル名称は、MKB たなか、たなかファミリー京都と変わりましたが、毎年ハーモニカ祭りに出演しています。

独奏活動

田中先生は近畿各地で教室の講師をされて、各教室の合同発表会（主に独奏）を、主催されてきました。本同好会は、平成 18 年 2 月、第 1 回田中教室合同発表会に出演以来、以後も継続出演しています。本年 4 月に第 10 回目を無事に開催しました。

今後の課題

会員減少で、アンサンブルのコード・バスハーモニカの担い手が少なくなり、伴奏用にカラオケ CD を、多く利用するようになりました。カ

ラオケ CD での演奏は簡単なようですが、なかなか難しい点もあります。練習を重ねて心地よく演奏したいものです。（会員の鐘ヶ江義行が代筆しました）



たのしいハーモニカコンサート「第18回ハモニ館まつり」

新大阪ココプラザで開催

コープカルチャー西宮 國本昌義

第18回ハモニ館まつり」(主催・西宮器楽教室ハモニ館)が平成29年4月9日(日)、大阪市東淀川区東中島のココプラザ(大阪市立青少年センター)で開催されました。ハモニ館の小林由美子、吹上晴彦両先生が近畿各地で指導されている約90名が日頃の研鑽の成果を発表しました。演奏されたのはソロ、アンサンブル合わせて96曲にものぼりました。

「ハモニ館まつり」は小林由美子先生が父上の小林忠夫氏なき後に始められた歴史あるハーモニカコンサートです。18年前の第1回コンサート会場はハモニ館のある兵庫県西宮市の夙川公民館でしたが、年を追うごとに充実し、3年前からJR新大阪駅から徒歩5分という好立地にあるココプラザを会場にしてきました。

当日、午前10時にオープニング。参加者全員がスコットランド民謡「The Water Is Wide(広い河の岸边)」を合奏しました。その後、ソロ演奏に移り、トップを切って「コープカルチャー西宮」(甲風アンサンブル)の横山伸吾氏が文部省唱歌「富士山」を演奏しました。横山氏は選曲理由を「毎年、家族全員で富士山麓の河口湖へ泊りで旅行します。孫たちも大好きな富士山の曲にしました」と語られ、「緊張しましたが、

不得意だったベースも練習の成果があったと思います。何よりもトップバッターを与えていただいたのは名誉なことです」とも感想を述べていました。

プログラムは和谷奈津さんの司会で順調に進行了しました。プロアナウンサーだけあって、演奏者の曲にかける思いを紹介しながらの軽妙な語りはコンサートをより盛り上げてくれました。

今回のコンサートにはゲストのプロピアニスト富田美香さんの演奏もまじえ98曲のエントリーがあり、当日の欠席者を除き96曲が演奏されました。うち10曲は10教室のアンサンブルでした。当日のアンサンブルメンバー数は総勢90名でしたが、演奏はグループそれぞれに個性と特色があったと思います。

私が所属するコープカルチャー西宮は、前任先生の引退により昨年8月から小林、吹上両先生に新しく指導をいただいている教室で、「ハモニ館まつり」は初参加です。

私がコープカルチャー西宮に入会したのは平成27年4月ですのでハーモニカ歴は2年です。ハーモニカの持ち方、吹き方から再指導を受けるほどの落ちこぼれでした。それが「ハモニ館まつり」のような大舞台に立ったのですから、





身がすくんだのは当然でしょう。ソロを終えた時の解放感は最近では経験したことのないものでした。さらに皆様の素晴らしい演奏を聴くとともに自分のテクニック、音楽センスの低さに愕然とした次第です。

それでもコンサートから得るものはあったと思います。上手な演奏に刺激されて、もっと頑張ろうとの気持ちを持たれたことです。それと「アンサンブルの楽しさ」を教わったことです。それまで私が経験した合奏は主旋律をただ演奏することが多かったのですが、今回の小林忠夫先生編曲の「瀬戸の花嫁」はメロディーがファースト、セカンドに分かれ、コード・バスも加わったまさにアンサンブル演奏でしたので、難しい練習を経て演奏できた時のメンバーとの「一体感、達成感」は格別でした。この喜びは私だけのものではないと思います。

コンサートは熱演が続き午後6時半頃に延びました。最後は小林、吹上両先生のデュオ演奏で締めくくりました。曲目は西田佐知子の「赤坂の夜は更けて」と「アカシヤの雨がやむとき」でした。吹上先生が「昨夜、編曲ができて練習のできていない『未完成品』ですが…」と前置きして演奏されましたが、大きな拍手に包まれた素晴らしい「プロの演奏」そのものでした。

コンサートを振り返って吹上先生は「皆さんは常に新しいことに挑戦しています。年々、上達しているのも実感できます。指導者としてこれ

ほどうれしいことはありません」と総括されました。

懇親会で昭和メロディーの贈り物

コンサートの後は「がんこ新大阪店」に移り、午後7時から懇親会が開かれて、約50名が参加しました。来賓の仲村真関西ハーモニカ連盟会長から乾杯の音頭をいただき、和食中心の料理で午後9時半ごろまで歓談しました。宴半ばの頃、村上浩一常任顧問が、懐かしい昭和メロディー8曲を暗譜で演奏されました。出席者はハプニングでうれしい贈り物をいただきました。

私がテーブルで同席した6名の女性の方々は私たちの教室近くのNHK西宮ガーデンズが8年前に創設されてからのメンバーだと聞き、一気に話が弾んだものです。コンサートを楽しんだ後は、他教室の皆様とも交流できた充実の1日でした。「好きこそものの上手なれ」と言いますが、「吹くのも聴くのも好き、仲間も好き」が上達の極意ではないかと思っています。

私が吹上先生から突然、連盟会報にコンサートのレポートを依頼されたのはコンサートから10日ほど後でした。教室では「初年兵、で音楽理論はおろかハーモニカの知識も乏しい私ごときがと躊躇しましたが、「コンサートの感想だけでいい」という一言で引き受けました。無知蒙昧、厚顔無恥をご容赦下さい。



連盟サイト閲覧手引き II

編集局 HP 担当 渡辺晃志

関西ハーモニカ連盟の公式行事および連盟会員の活動状況を掲載するホームページです。広報誌『ハーモニー』を補完するツールとして閲覧ください。



1. ホーム

ホームページを開くと最初に表示されるページです。重要な行事の予告・各事業部からの大切なお知らせを掲載しています。

『ハーモニー』の補完記事のお知らせもあります。

行事日程の変更などタイムリーに掲載しますので、まずはこのページから閲覧を開始してください。

2. カレンダー

『ハーモニー』に掲載されるカレンダーのWEB版です。

日時の変更などをタイムリーに掲載できますので、『ハーモニー』と併用してご覧ください。イベントのチラシ・プログラムも、提供いただいたものは閲覧できるようにしていますので、ハーモニカクラブのイベント案内広報用にご利用ください。

カレンダー上の【WEB】案内にチラシ・プログラムがリンクされています。

掲載は『ハーモニー』原稿の締め切り日の月からです。過去のイベントは会報バック No. をご覧ください。

3. 連盟主催行事

連盟が主催する行事には

『ハーモニカ祭り』

『西日本コンテスト』

『合宿』

『研修会』

等があります。それぞれの行事の案内チラシ・行事の様様を写真と音声で掲載しています。

『ハーモニカ祭り』は2016・2017年の全プログラムを再現しています。

『西日本コンテスト』は2006年からの成績を閲覧できます。

『合宿』は2016年の様子をご覧ください。

『研修会』は2017年の案内です。過去の研修は会報バック No. でご覧ください。

4. フリーサイト

連盟主催行事（公式）以外の連盟会員によるイベントなどを紹介しています。WEBを利用した発表の場として使えますので、YouTubeなどに演奏様様をアップロードしたいとお考えの方、まずはこのページを使って発表してみませんか。ご希望の方は、写真と録音をお寄せください。

5. レッスンガイド（準備中）

閲覧メモ

ホームページが更新されても、自分のパソコンに反映されない場合があります。

これは『インターネット一時ファイル』が古い内容を表示しているためです。古い内容（履歴）を『閲覧履歴の削除』を実行して更新します。履歴の削除手順を次回掲載します。（注：閲覧メモは、ホームページを閲覧するときの留意事項を簡単に解説する欄です。また、本稿では以後“ホームページ”をHP、“カレンダー”をカレンダーと略記します。）

くらわんかカルテット 日本ハーモニカ賞を受賞



ハーモニカ愛 合計304歳

合計年齢304歳の男性4人組が、ハーモニカの普及に貢献した人に贈られる全日本ハーモニカ連盟の第39回「日本ハーモニカ賞」を受賞した。枚方市を中心に活動を続け、演奏会は17年間で約270回。第二の人生の趣味として始めたハーモニカの音色を、多くの人に送り届けている。

枚方の4人組 150曲こなす

普及に貢献、全日本連盟から表彰



今月上旬、枚方市の生涯学習施設で、楽譜を見つめながら、4人が真剣な表情でハーモニカを吹いていた。メロディー担当の山本義信さん(76)、低音担当の森正昭さん(76)、リズム担当の中村逸男さん(79)、伊藤さん(76)の4人。伊藤さん以外の3人は定年前、同じ会社で働いていた。会社の懇親会で、先輩のハーモニカに魅せられた森さん、山本さんが枚方のハーモニカ同好会に入り、伊藤さん、中村さんを加え

て、2000年にカルテットを結成した。

週1回の練習を欠かさず、高齢者施設などでボランティア演奏会を月に2、3回開く。09年には枚方市民会館で約1400人を前に演奏したこともある。これまでに約150施設を回り、息の長い演奏活動を続けてきた。

曲のレパートリーも豊富だ。高齢者向けの演歌や童謡のほか、シャンソンやルンバ、タンゴなど1500曲を吹きこなす。聴く人に合わせて身近な歌を選曲し、一緒に歌いながら聞いてもらう工夫もしている。

森さんは「1人だと続けられないことも、仲間がいればできることがある」。山本さんは「演奏がうまいとは思っていないけれど、お客さんに喜んでもらえる演奏をし続けたい」と笑顔で話す。吹き続けることで、肺活量や腹筋も鍛えられるといい、4人は「平均年齢が米寿になっても吹いていたい」と意気込んでいる。(光澤祥吾)

第39回「日本ハーモニカ賞」を受賞した(左から)山本義信さん、伊藤憲司さん、森正昭さん、中村逸男さん
週に1回は欠かさず練習をするらしい枚方市

2017年5月18日 朝日新聞朝刊

メンバーの4人の皆様です。1番左の方が2組の山本 義信さんです。

News

2組 山本さんが「日本ハーモニカ賞」を受賞

2組山本さんが所属している「ハーモニカ演奏グループ「くらわんかカルテット」」が4月23日、全日本ハーモニカ連盟より、第39回「日本ハーモニカ賞」を受賞されました。

この賞は、全国でハーモニカの演奏活動をしているグループ(個人に審査の上、毎年数組(人)に授与される賞です。くらわんかカルテットは、2000年に当時平均年齢60歳の男性4人で結成。その後、高齢者福祉施設・自治会・老人会・同窓会など枚方市を拠点に広くボランティア演奏活動をされています。同じメンバーで、結成以来今年で17年。平均年齢77歳で、累計264回・151か所の施設などで演奏活動を続けられています。日本でも珍しい息の長いハーモニカカルテットです。

メンバー4人は、平均年齢80歳(傘寿・88歳(米寿)に向かって頑張りつつ張り切っております。

2017年6月 枚方市北楠葉町自治会会報にも掲載されました

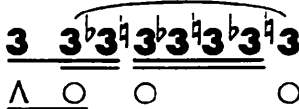
(提供: 村上博昭さん)

第二回 岩崎先生から教わった演奏上の技法

滑らかな半音進行を可能にする（二本一緒に銜える！？）

＜あつぎハーモニカ協会「AHA会報」からの転載＞

複音ハーモニカにはピアノで言う黒鍵の部分が無いので、半音階を鳴らす為にはもう一本楽器を持つ必要があります。半音階が一度も出てこない曲というのは少ないですから、複音でいろいろな曲を楽しむには二本を取替えるテクニックが必須となってきます。私は昔これを散々練習し、取替える時に毎回ハーモニカが唇にガンガン当たるものですから、慢性的な打撲痛に悩まされました。ところが岩崎先生から取替えのテクニックを教わって、「そもそも唇には当たらない」から痛むわけがないという事を知りました。実際の譜例を見ながら考えていきましょう。



「岩崎重昭ハーモニカ編曲集①」65pより抜粋

ミとミ♭を交互に鳴らす、トリルの演奏の部分に注目してください。スラーが付いていますので、滑らかに演奏する必要があります。通常の発想で交互にハーモニカを取替えると一旦ハーモニカが口から離れる瞬間ができてしまう為、どうしても途切れ途切れになってしまいます。これを演奏するにあたって、岩崎先生は「二本一緒に銜えるんだよ」と教えてくださいました。なるほど口の中に二本とも納まっているので、取替えた時にも音が途切れておりません。しかし実際にやってみると、二本を銜えると開きすぎて顎が痛いし、横から空気が抜けてしまって息が2秒と持ちません。この銜え方と息の問題について、岩崎先生の奏法を観察して分かった事を整理したいと思います。（口の中を見ることは出来ないので、あくまでも私の観察と解釈です）

1) 銜え方

例えば分厚いものを食べようとする口を大

きく開く必要があります。これは、対象を歯と歯で挟もうとする為です。歯で銜えるという事は顎を開く必要があるのです。岩崎先生はさほど顎を開いていないので、歯で銜えてはいないという事になります。歯と歯の間には舌があり、舌は歯よりもやや前にせり出しています。その舌にハーモニカはくっついており、それを（顎ではなく）「唇で銜えている」のです。

2) 息の問題

ハーモニカを二本重ねて銜えようすると、二本の間に隙間がある以上必ずそこから息漏れは起こります。なぜ岩崎先生の奏法では息が苦しくなく滑らかな音が出続けるのか、習得したての頃にはわかりませんでした。年月を経て、そもそも音の出し方の概念が根本的に異なる事に気付きました。これは文章で伝えるのがとても難しいので、どうか頭を柔らかくして読んで頂けたらと思います。

・ハーモニカが鳴る仕組み

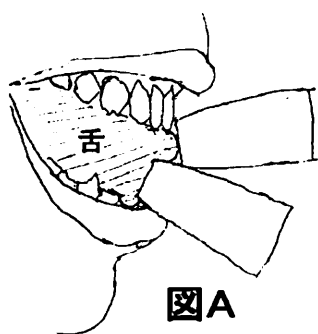
ハーモニカは銜えないと音が鳴らないわけではありません。吹く音は扇風機を当てれば鳴りますし、吸う音は掃除機で鳴ります。つまり風が穴の中を通れば音が鳴るわけです。同様に、口に息を通す箇所を一点用意し、そこに鳴らしたいハーモニカの穴を持ってくれば音は鳴ります。

・演奏する時の口の仕組み

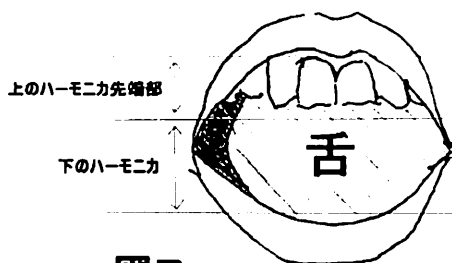
普段私たちはタング・ブロック奏法で演奏していますが、仮にその状態からハーモニカを取り去ったら、どうなるでしょうか。銜えていたハーモニカがなくなる分、唇（上唇）は開きっぱなしになりますが、音が鳴らないだけで、息の通過に関しては何も変らないはず。なぜなら、タング・ブロック奏法は息の通り道を唇

で操作するのではなく、名前の通り「舌でブロックする」奏法だからです。(図B) 舌だけで息をブロックしている事がわかれば、ハーモニカのカバープレートから上唇を離しても、演奏を続ける事ができます。ハーモニカは常に唇で銜えていないと演奏できないわけではないのです。

ここで先ほどの息の問題に戻ります。二本のハーモニカの間隙がある事が息漏れの原因だったわけですが、タング・ブロックがしっかりと出来ていれば唇は開いていても息は一箇所からしか出ないので、二本の間隙はもはや関係が無いのです。言い換えると、上唇を開けても、ハーモニカを取り去ったとしても、一箇所からしか息が出ないようにしているので、隙間など何の妨げにもならないという事です。実際の演奏法を見てみましょう。



図A



図B

カバープレートと上唇の間にできた隙間に、もう一本のハーモニカの先端が入ります。(図A) この状態から僅かに下顎を下げます。すると下唇に乗っていたハーモニカと一緒に下方へ動きます。タング・ブロックで作ってある右穴の上部に僅かに隙間ができ、息が上方へ漏れます。この漏れた息が上に控えているもう一本のハーモニカの穴に入り、こちらも音が鳴ります。(図B) 上唇は開いたままでも演奏できますが、疲れてしまうと、少しでも息の拡散を防ぐ為に、上のハーモニカのカバープレートの先端に軽く被せます。このようにして息漏れする事無く2本のハーモニカ両方の音を鳴らす事ができます。この時ハーモニカの色、下顎の位置の調整によって、音量の比率を下のハーモニカから上のハーモニカへ徐々に移していきます。

先ほどの譜例に当てはめて考えてみましょう。ミの音からミ[♭]へ滑らかに進行し、再び滑らかにミに戻り、また進行し、の繰り返しです。前述の方法で二本同時に銜え、上下のハーモニカの穴に入る息の比率を緩やかに変えていく事で、滑らかな演奏を実現できます。岩崎先生がこの箇所を演奏すると、全く波風の立たない静かな水面のようで、その様をただただ聞き惚れていたものです。

今回のテクニックは、トミー・ライリーのバルセンチーノを演奏しようと考えている方には必須のテクニックなので、しっかりとマスターしたいところです。そしてこの動きはあらゆるハーモニカの取替えに応用できますので、取替えに難儀している方は是非チャレンジしてみてください。

文責：水野隆元 (広報部)

ハーモニカが上達するための大切なこと (67)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田輝樹

(前号の6. いろいろな奏法についての続きです)

7. 練習について 時間等について

毎日の生活の中に取り入れて時間を大体決めて毎日することが肝要です。習慣化することです。ご飯を食べるのと同じように、時間を決めて、一日中の時間を自分で生み出すことです。出来れば夜は早目に就寝をして朝早くとか、または夜寝る前とか、または朝や昼の仕事の合間をみてするとか、等々です。

朝早くや、夜遅く練習する時は、音をあまり出さずに楽器を口にあててすることも、馴れてくると出来ると思います。

私自身は現在のところ夜21時頃に就寝して、朝5時位に起きています。以前は4時頃には起きていたのですが、あまり無理はしないようにしております。若い時は夜遅く寝て朝は早く起きておりました。

練習時間等は自分で生みだすことが大切だと思っております。時間的には、プロになると、ほとんど一日中の時間を費やしているようですが一般の方々は大体一時間位ではどうだろうかと思えます。

朝から夜まで一日中吹奏して、次の日は何もしないというのはどうかと思います。規則正しく時間を決めて無理をしないで毎日行う事が大切だと思えます。

練習の内容について

以前にも述べたと思いますが、練習には次のものをバランスよくすることです。

- (1) 音階練習
- (2) 練習曲
- (3) 楽曲
- (4) 各種の理論的なことから等

(1) 音階練習

①計24の長音階と短音階

計24の長音階と短音階は、覚えてしまうまで

何度も練習して下さい。自分の持っている楽器の最低音から最高音まで上行・下行して下さい。

24の長・短調は大切なものすから、普通の吹き方(舌をあてない)と舌をあてたもの(普通は舌を左、そして高音ベースを意識して舌を右にあてたもの)もして下さい。

最低音から最高音までの上・下降をゆっくりしたり、早くしたり繰返すと良いと思います。※計24の長・短音階を念のために次頁に示しておきます

②上記①以外の音階

①以外にも次のようなものもありますが、別の機会に述べたいと思います。

- ・5音音階(陽旋法、陰旋法、ペロック・スケール等)
- ・ジャズ音階(ブルー・スケール等)
- ・琴の音階(平調子、雲井調子等)
- ・三味線(本調子、二上り、三下り等)
- ・その他

③次にトリルの練習も致しましょう

隣り合わせの音との交互奏です。ドレドレ、ミファミファ、ファソファソ、ソラソラ、ラシラシ、ドレドレ、ミレミレ、レドレド、等々、吹音と吸音の交互、吸音と吹音の交互、幹音と半音の交互の各種等、早さもゆっくりからだんだん早くしていきましょう。

④マンドリン奏法

口をつぼめて舌を左右に素早く動かせるのと、舌を上下に動かせるのと二通りあります。三度奏法でもやってみましょう。なお、スピードは早くしたり遅くしたりいろいろ調整すると良いでしょう。

⑤バイオリン奏法

吹音と吸音両方を音階に従って試みて下さい。右手を動かして響かせるのと、口のみで調整しながら響かせる等、いろいろあります。

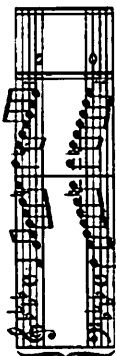
(次回に続く)

※計 24 の長音階と短音階

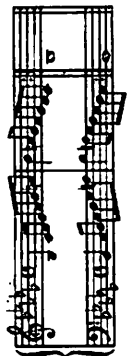
計 24 の長音階と短音階は覚えてしまうまで何度も練習して下さい。

自分の持っている楽器の最低音から最高音まで、上行・下行してください。

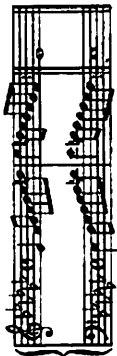
14. 八短調 (F minor)



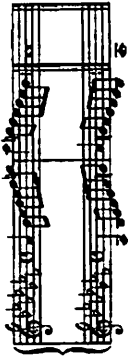
16. 嬰口短調 (B♭ minor)



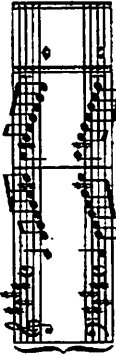
18. 嬰ホ短調 (E♭ minor)



20. 嬰イ短調 (A♭ minor)



22. 第二短調 (D♭ minor)



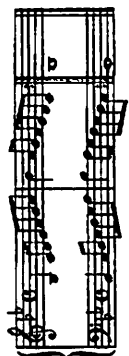
24. 嬰ヘ短調 (F♯ minor)



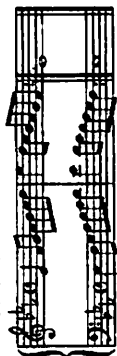
13. 八長調 (F major)



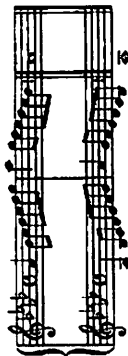
15. 嬰口長調 (B♭ major)



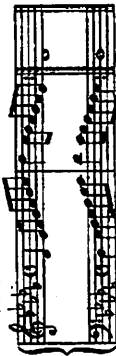
17. 嬰ホ長調 (E♭ major)



19. 嬰イ長調 (A♭ major)



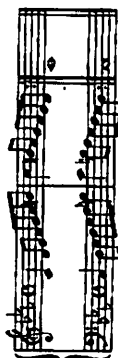
21. 第二長調 (D♭ major)



23. 嬰ヘ長調 (F♯ major)



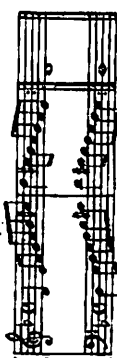
2. 八長調 (C major)



4. 一短調 (G minor)



6. 二短調 (D minor)



8. 一短調 (A minor)



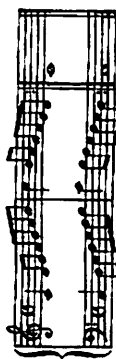
10. ホ短調 (E minor)



12. 口短調 (B minor)



1. 八長調 (C major)



3. 一長調 (G major)



5. 二長調 (D major)



7. 一長調 (A major)



9. ホ長調 (E major)



11. 口長調 (B major)





Under the Double Eagle March

行進曲 双頭鷲旗の下に

J. F. Wagner.

$\frac{2}{4}$ f $\underline{5 \ 5 \ 5 \ 5}$ | $\underline{5 \ 5 \ 5 \ 5}$ | $\underline{\dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1}}$ | $\underline{7 \ 5 \ 5 \ 5}$ | $\underline{\overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{3}}$ |

$\underline{\overset{\cdot}{2} \ \overset{\cdot}{2} \ \overset{\cdot}{2} \ \overset{\cdot}{2}}$ | $\underline{6 \ 7 \ 1 \ 2 \ 3 \ 4}$ | $\underline{2 \ 0 \overset{487}{2} \ 0}$ | $\underline{5 \ 5 \ 5 \ 5}$ | $\underline{5 \ 5 \ 5 \ 5}$ |

$\underline{\dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1}}$ | $\underline{7 \ 5 \ 5 \ 5}$ | $\underline{\overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{3}}$ | $\underline{\overset{\cdot}{2} \ \overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{4} \ \overset{\cdot}{5}}$ | $\underline{6 \ 0 \ \overset{\cdot}{2} \ 0}$ |

$\underline{5 \ 0 \ \dot{1} \ 0 \ \dot{1}}$ | $\underline{7 \cdot \ 6 \ 7 \cdot \ 6}$ | $\underline{7 \cdot \ 6 \ 7 \ 6}$ | $\underline{5 \cdot \ 4 \ 5}$ | $\underline{5 \ 0 \ 5 \ 6 \ 3}$ |

$\underline{4 \ 5 \ 7 \ 5}$ | $\underline{\overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{4} \ \overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{3} \ \overset{\cdot}{2}}$ | $\underline{\dot{1} \ 3 \ 6 \ 5}$ | $\underline{5 \ 0 \ \dot{1} \ 0 \ \dot{1}}$ |

$\underline{7 \cdot \ 6 \ 7 \cdot \ 6}$ | $\underline{7 \cdot \ 6 \ 7 \ 6}$ | $\underline{5 \cdot \ 4 \ 5}$ | $\underline{5 \ 0 \ 5 \ 6 \ 3}$ | $\underline{2 \ 5 \ 7 \ \overset{\cdot}{2}}$ |

$\underline{2 \ 4 \ 6 \ \overset{\cdot}{2}}$ | $\underline{\overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{5}}$ | $\underline{5 \ 0 \ \dot{1} \ 0 \ \dot{1}}$ | $\underline{\overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{6} \ \overset{\cdot}{7}}$ | $\underline{\dot{1} \ \overset{\cdot}{5}}$ |

3 | $\underline{7 \ 1}$ | $\underline{\overset{\cdot}{6} \ \overset{\cdot}{5}}$ | $\underline{\overset{\cdot}{3} \cdot \ 3}$ | $\underline{\overset{\cdot}{5} \ \overset{\cdot}{4}}$ | $\underline{\overset{\cdot}{2} \ \overset{\cdot}{5}}$ | $\underline{\overset{\cdot}{3} \ -}$ |

提供 寺村安雄

$\dot{1}$. $\underline{5}$ | $\underline{1 \ 0 \ 1 \ 5 \ 0 \ 5}$ | $\underline{3 \ 0 \ 3 \ 7 \ 1}$ | $\underline{6 \ 5}$ | $\underline{3 \cdot \ 3}$

$\underline{5 \ 0 \ 5 \ 4 \ 0 \ 4}$ | $\underline{2 \ 0 \ 2 \ 5 \ 0 \ 5}$ | $\underline{\dot{1} \ 5 \ 5 \ \dot{1} \ 5 \ 5}$ | $\underline{\dot{1} \ 5 \ 6 \ 7} :||$

$\dot{1}$ $\underline{\dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1} \ 0}$ || $\underline{1 \ 5}$ | $\underline{1 \ 5}$ || : $\underline{6 \ 3 \ 6}$ | $\underline{5 \ 3 \ 1}$

$\underline{5 \ -}$ | $\underline{5 \ 0 \ 1 \ 3}$ | $\underline{6 \ 5}$ | $\underline{1 \ 6}$ | $\underline{7 \ -}$ | $\underline{7 \ 0 \ 5}$

$\underline{6 \ 4 \ 6}$ | $\underline{5 \ 4 \ 7}$ | $\underline{5 \ -}$ | $\underline{5 \ 0 \ 7 \ 2}$ | $\underline{6 \ 5}$

$\underline{7 \ 5}$ | $\underline{3 \ -}$ | $\underline{3 \ 0 \ 5}$ | $\underline{6 \ 3 \ 6}$ | $\underline{5 \ 3 \ 1}$

$\underline{5 \ -}$ | $\underline{5 \ 0 \ 1 \ 3}$ | $\underline{6 \ 5}$ | $\underline{\dot{1} \ \dot{1}}$ | $\underline{\dot{1} \ -}$ | $\underline{\dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1}}$ *ff*

$\underline{\dot{1} \ \dot{1}}$ | $\underline{7 \ 6}$ | $\underline{6 \ -}$ | $\underline{6 \ 5 \ 3 \ 1}$ | $\underline{5 \ 4}$

$\underline{3 \ 2}$ | $\underline{\dot{1} \ -}$ | $\underline{1 \ 0 \ 5}$:|| $\underline{1 \ 0 \ 5}$ | $\underline{\dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1} \ \dot{1} \ 0}$ ||

教則本「ハーモニカ手びき」シンフォニー楽譜出版社 昭和11年1月16日発行

著作者 松原千加士



ハーモニー編集室では、読者の皆様からのハーモニカに関連する「お役立ち情報」の提供や「教えてほしい事」の呼びかけやトピックス等の投稿を歓迎します。投稿者氏名と希望するタイトルを付けて編集室宛てにEメールにワード文書添付でお送り下さい。但し原稿の内容やページ数の都合で全て掲載されるとは限りません。

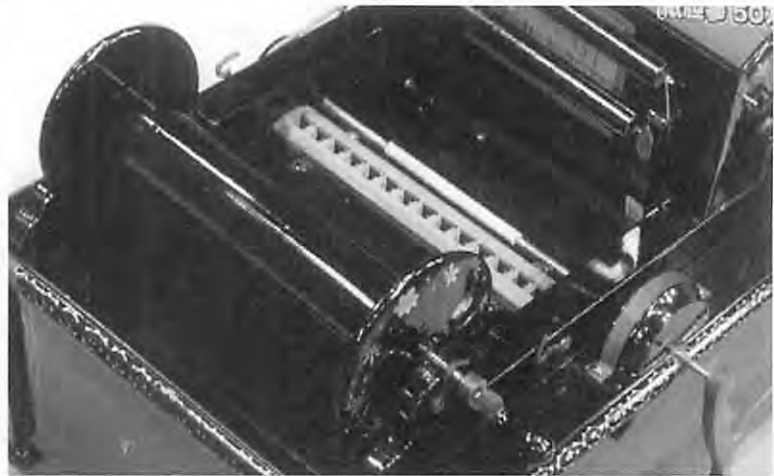
◆リードオルガンは、ハーモニカより古くからあった（吉村則次）

2017年4月25日のテレビ「なんでも鑑定団」には、写真のような手回しオルガン「紙腔琴」（しこうきん）というものが出品され、50万円の値が付けられた。

銀座十字屋の創業者、戸田欽堂（1850-1890）の末裔であるタレントの中村江里子という方がゲストで出場し、鑑定に出品されたもので、明治17年（1884年）製で、戸田欽堂が海外に行って得て来たアイデアにより製作されたとのこと。音源は、我々のハーモニカと同じフリー・リード（自在弁）であり、多く現存するストリート・オルガンのような、穴を開けたロール紙に音の穴をカットして、その穴を通った空気により、音を鳴らすようになっている。

現存する多くのストリート・オルガンの音源は、パイプオルガンのような「笛」であるように私は思っていたが、この紙腔琴は、フリー・リードであった。

ハーモニカが、日本に入って来た時期は、上に述べた銀座十字屋のカタログに「西洋横笛」として掲載された1895年としているが（1995年には、ハーモニカ日本渡来100年記念行事が横浜等で開催された）、フリー・リードの考え方は、それ以前に、この戸田欽堂という方が持ち込んでおり、ハーモニカよりはるかに大きなフリー・リードを使った上記の自動演奏楽器を製作していたということになる。現在のような小さなフリー・リードを使ったハーモニカが日本で作られるようになったのは、それから約30年後の1910年代である。



◆筆笛ハーモニカ（渡辺晃志）

空襲を逃れ郊外の農村に疎開して程なく、生まれ故郷の岡山市は炎に包まれ灰燼にきした。以来7年間農村暮らしとなる。戦後の暮らしは娯楽に縁遠かったが、持ち出した家財道具に母の筆笛があり、疎開前の家族の楽しい思い出が詰まっていた。

幼稚園児となり悪戯盛りに好奇心が加わり、借りた農家の納屋や、家財道具の引き出しの隅々を探す遊びを覚えた。ある日、背伸びして開けた筆笛の小引き出しから、ピープーときれいな音が出るのを発見し、引き出しを大きく・小さく・強く・弱く抜き差しして、ひとかどの音楽家気取りで家族を楽しませた。

父は写真館を営んでいたが戦後の復帰が遅れ、しばらく進駐軍相手に路上で写真を撮り一家の糧を得

ていたので、今で言うハイカラ指向だったと思う。いつの間にか1本のハーモニカが家族に加わり、誰とすることなく吹いて、慣れない農家暮らしに潤いの時をもたらしてくれたのは、父のハイカラ指向に負うところ大であったと姉から聞いた。法事で兄弟姉妹7人が集まると当時のことが蘇る。70年前の事である。

小学校5年生の時から、このハーモニカは私が手にするところとなり、中学生になった頃には耳にした曲を探り吹きできるようになっていた。筆筒引き出しのピープー音は、70年に及ぶハーモニカ付き合いの原点ではないかと、手にするハーモニカにその音を懐かしく重ねている。

◆和菓子の恩とガミエルの歌（吉村則次）

3月中によく歌われる歌、「あおげば尊し」の中の「我が師の恩」は、私には、どうしても「和菓子の恩」と聞こえてしまう。私に変でしょうか。

「和菓子」は、普通の発音としては、「が」にアクセントがあり、歌においても、その「が」が6/8拍子の第1拍目、すなわち強い拍に置かれている。したがって、私には「和菓子の恩」と聞こえてしまう。

$\frac{6}{8}$ 3 3 4 5 5 6 6 5 3 2 3 4 - 6 5 · 5 - 3
あ おーげばーと うーとしーわ がーしーお んーお

あの「花は咲く」の中にある言葉で、「誰かの笑顔が見える」であるが、「が」が笑顔「お」の後に四分休符を置いて置かれているので、4拍子の3拍目に当たり、どうしても「が」にアクセントをつけ、「ガミエル」と歌いたくなるような配置である。私に変でしょうか。

$\frac{4}{4}$ 5 - 5 5 6 - 5 4 5 — 1 2 1 2
だーれかの一えが おーがみえる
これを、次のようにすれば、と思う。

$\frac{4}{4}$ 5 - 5 5 6 - 5 4 5 5 - 1 2 1 2
だ れか の えが おがーみえる

◆音楽に関する本の紹介（岩本洋之）

音楽に関する本の紹介記事を書くことほど難しいことはありません。短い言葉で内容を説明し、そこから得た知的感動を読む人に伝えるのです。読む側からしてもストレートに理解できるのは非常に少ないものです。それを承知で、2冊（新しいものと古いもの）を紹介してみます。

(1) 小澤征爾と村上春樹による対談本『小澤征爾さんと、音楽について話をする』

村上春樹著（新潮社刊）「音楽界の巨匠と文芸界の巨匠が語り合った至福の時間を体験する。」というわけです。小沢征爾さんが舌を巻くくらいの村上春樹さんの知的・感覚的・創造的情報量の豊富さ・緻密さですから我々にはまったく驚きの一言です。沢山の演奏家、指揮者の話が満載。結構分厚い本ですが、興が乗ってくれば何とか読み切れます。

(2) 古くて新しい本です。芥川也寸志著「音楽の基礎」（岩波新書）ご承知の通り芥川也寸志は作曲家・

指揮者で、文豪・芥川龍之介の三男です。「音楽を学ぶ学生のバイブル」とか「音楽大学の教科書を越えた名著」と言われているそうです。「音は、最終的に静寂に克つことができない。」と始まります。内容は教科書なのだけれど読み物にもなる。何故だろう？と思いましたが、「音名」や「音階」などについても歴史の謎を解くように書かれているからでしょうか。

会報「ハーモニー」についてのアンケートのお願い

～ハーモニカ音楽の普及発展と会員相互の親睦のために～

編集室

関西ハーモニカ連盟は長年にわたって、その目的を果たしつつ活動を継続してきましたが、会員の平均年齢が上がっており、若い新会員の加入が強く求められています。会報「ハーモニー」においても、会員の新鮮なお声やアイデアを誌面に反映することによって、ますます連盟の発展に寄与したいと切望しています。つきましては下記アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。アンケート用紙は会報に同封します。

対 象：関西ハーモニカ連盟の会員（個人、団体）の方に回答をお願いします。

記 名：回答者の氏名は公表いたしませんので記入して下さい。

提 出：7月末までにご回答頂きますようお願いいたします。

アンケートの送り先：同封の用紙にご記入の上、関西ハーモニカ連盟会報編集室まで送付ください。

FAXの場合： 06-6353-1393

郵送の場合： 〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル 関西ハーモニカ連盟

E-mailの場合： harmonica@cardandmedia.co.jp

アンケートの内容は次の通りです

1. 会報を読まれますか？ ①よく読む ②半分程読む ③あまり読まない
2. よく読まれる記事は何ですか？
3. あまり読まない記事は何ですか？
4. 現状の年4回、40頁前後の発行はどう思われますか？ ①多い ②適当 ③少ない
5. 新たにどのような記事を希望されますか？
6. 若い方はどのような話題に関心を持つと思われますか？
7. ハーモニカ音楽の普及についてアイデアが有ればお書き下さい。
8. あなたは会報の編集に興味がありますか？
9. 回答者について：（男性 女性）（40歳未満 40～59歳 60歳以上）
回答者のお名前（公表いたしません）
10. ご希望やアイデアが有れば何なりとお聞かせ下さい。（会報や会員の親睦について等）

追記：編集室では、アンケート結果をまとめ、常任理事会に報告、今後の会報編集に生かしていく所存です。また、さらに具体的なご意見が期待できると思われる場合はフリートークを行う場を設定し、お茶を飲みながら「ハーモニカについて語る」ことも考えています。

会員異動のお知らせ 2017年5月22日現在

組織部長 梅田恒弘

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報（住所・電話番号等）を非公開に出来ること
が、2004.7.12の常任理事会で決議されました。また、2014.8.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示
は市区名までにする決まりました。

会報211号（2017年4月号）でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。（敬称略）

個人会員入会

会員番号	氏名	〒	住所	受付日
687	大谷 和代		(非公開)	2017.03.18
688	角川 征男	611-	宇治市	2017.03.22
689	松井 努	563-	池田市	2017.05.22
690	堀井 仙二	629-	京都府与謝郡	2017.05.22

2017年度団体・団体会員登録

団体番号	団体名	代表者	会員数	受付日
42	枚方ハーモニカ同好会	中村逸男	12	2017.03.07
81	ココブラザ公開レッスン教室	小野浩子	(1名追加)35	2017.03.24

団体代表者名訂正及び更新

団体番号	団体名	代表者	摘要
88	エコーズ・ グリーン六甲ハーモニー	(正) 西田幸司 (誤) 米田雅洋	「ハーモニー4月号」 P.39 組織部のミス
1	ハーモニクス大和	(新) 柚木順子 (前) 山下 卓	代表者交代
79	岩田ハーモニカ教室	(新) 梁木 進 (前) 原田和春	代表者交代

個人退会

会員番号	氏名	理由	受付日
663	浅見 満夫	年会費未納	2017.02.28
667	安達 和子	年会費未納	2017.02.28
647	金山千津子	年会費未納	2017.02.28
470	佐藤 善彦	年会費未納	2017.02.28
645	高田香由里	年会費未納	2017.02.28
449	中瀬 春美	年会費未納	2017.02.28
416	中村あけみ	年会費未納	2017.02.28
664	(準) 早瀬佐紀	年会費未納	2017.02.28
627	藤江 建一	年会費未納	2017.02.28
668	堀井 仙二	年会費未納	2017.02.28
585	三井 公夫	年会費未納	2017.02.28

団体退会

団体番号	団体名	代表者	受付日
87	ハーモニカ・アンサンブル 「ゆう・もあ〜ず」	阿部 憲康	2017.02.28

2017.5.22現在の個人・準・賛助会員は247名、団体会員は676名(67団体)です。

お願い：個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号
・市外局番等 名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

■ハーモニカ仲間に、難聴とは言い切れないが耳に手をかざす方が増えたように思う。かく言う私は40歳にして風邪が元で左耳聴力を一挙に失い、現在左耳-70dbである。日常生活に不便はないが、突然話かけられては対応できず、“無愛想ごめん”を地で行っている。80歳を前にして、高齢者高音難聴を意識するようになったが、「ハーモニカは限りなく美しいピアニッシモが出せる楽器！」との、ある奏者の言葉を胸に、手をかざして美しい音に聴き入るこの頃です。(HP担当 渡辺晃志)

■自分が楽しむだけでなく、ほんの少しでも誰かのためになれば、脳内に幸せホルモンが分泌されて健康長生きできるとか。とくに子育てを終え、仕事を終え、しがらみのない老後は背負うものがなくて自由。好きなだけハーモニカを吹き、ボランティアで聴いてもらいと、ここまでいいけれど、さあコンサートだ、ハーモニカ祭りだとなると押し寄せるプレッシャーはどうだろう。その上に編集室のお手伝いとなると・・・これでも僅かのお役に立つと思えば僅かの幸せホルモンは出てくれる？(竹内寿子)

■今年度は編集室も大忙しです。関西ハーモニカ連盟として第32回国民文化祭なら2017へ参加するので準備作業の一端を担います。チラシ作成や印刷の支援、広報活動を行っています。

また連盟組織部が2年毎に発行する会員名簿作成のお手伝いや発送、さらに編集室の宿題であった「会報ハーモニカについてのアンケート」も行っています。ハーモニカ芸術の普及には「若い人たちにどんどんアピールしていかなければ」との危機感も必要ではないか、と考えます。その視点からもご意見をたくさん頂戴できることを願っています。(岩本洋之)

■関西ハーモニカ連盟の常任理事は60～80歳台です。そして、ハーモニカで社会に主張して、その素晴らしさを伝えている人は、20～90歳台。ということは、常任理事ではない20～50歳台の人のハーモニカに対する思いを受け止め、その活動を支援し、未来の常任理事を育てることが大切ではないかと編集部では思いました。そのためには若い人たちの意見を取り入れて、そういう人たちの支援も出来る連盟でなければと思ったのです。連盟が若い人の方を向いてなければ、そこには入って来ないし、入ってもすぐ辞めてします。若い人たちに連盟の行事などにスタッフとして参加してもらい、新鮮な意見を取り入れる柔軟な姿勢で次の常任理事を養成しなければならないと思ったのです。その前段階として編集部では広くアンケートをしようと思っています。ご意見やご協力をお願いいたします。(もり・けん)

次号
締切日

次号 第213号 (2017年10月号) の
原稿締切りは **8月15日(火)**、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは 9月5日(火) 発行は9月中旬予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第212号 (2017年7月号)

発行人 吹上 晴彦
編集人 もり・けん
発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル2F
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp
印刷・製本 株式会社カード & メディア



ドレミちゃん
©関西ハーモニカ連盟2017

台湾の恩人の日本人「八田與一」墓前祭参加

「台湾の人が神様と崇める日本人〔八田與一〕を日本人が知らないのは悲しい」と、10数年前から顕彰活動を続けている、もり・けん先生の5月6日～9日 台湾の人たちとのハーモニカ交流を紹介します。(竹内寿子)



老人ホーム(高雄市日光楽家老人長期照顧中心)では、台湾民歌や桃太郎など日本の童謡を大きな声で歌って盛り上がったそうです。



「八田與一墓前祭」にて献花 700人の参列者、八田が作った烏山頭ダムを世界遺産にという動きも出ています。



台南農田水利会主催の交流披露宴で龍的伝人、台湾民歌、さくら変奏曲、故郷を演奏するもり・けん先生



もり・けん先生、田口幸輝さん、西村吉行さんの演奏



高雄市内の九如園附属幼稚園の子どもたちとも交流されました



八田與一遺族代表 お孫さんの八田修一さんを囲んで



九如園附属幼稚園全景



募集中!!

**ハーモニカ
と
ワンショット**

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp